

やまなし 市議会だより

平成21年11月24日

第19号

— 山梨市役所庁舎開庁 1 周年記念式 —



11月4日、市役所コラボサロンにおいて、山梨市役所庁舎開庁1周年記念式が行われました。市では庁舎開庁1周年を記念して、市内の小学1年生から3年生までの児童から、「みんなが住んでみたい未来の山梨市」「みんなが好きな山梨市」「好きな山梨市の場所」をテーマに絵を募集しました。この記念式の中では、76点の応募の中から市長賞・議長賞・教育長賞に選ばれた9名の児童が各賞の表彰を受けました。

平成20年度各会計決算を認定

一般会計歳出決算額

対前年 10.8%増の総額 177億6,329万円余

平成21年第3回定例会は、9月2日に招集され、30日までの29日間の会期で開催されました。

この定例会では、補正予算、条例の制定・改正など市長提出議案23件、議員提出議案1件を審議しました。

この結果、すべての議案を原案のとおり可決、承認しました。また、平成20年度各会計歳入歳出決算認定議案2件については、決算特別委員会で審査が行われ、本会議において認定されました。

おもな内容

定例会で決まった議案	…………… 2	常任委員会の審査	…………… 7
平成20年度決算を認定	…………… 2～3	議会活動日誌・議会運営について(お知らせ)	
市政一般質問	…………… 3～6	編集後記	…………… 8

定例会で決まった議案

【議員提出議案】

原案可決

- 山議案第四号
・ 地方自治の事業継続性の確保と新たな事業に伴う自治体の負担軽減などを求める意見書の提出について

【市長提出議案】

原案可決

- 議案第六十五号
・ 山梨市自転車等の放置の防止に関する条例について
- 議案第六十六号
・ 山梨市地域交流センター設置及び管理条例について
- 議案第六十七号
・ 山梨市老人医療費助成金支給条例及び山梨市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例について
- 議案第六十八号
・ 山梨市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第六十九号
・ 山梨市国民健康保険条例の一部を改正する条例について
- 議案第七十号
・ 山梨市飲料水供給施設条例の一部を改正する条例につ

いて

- 議案第七十一号

山梨市勤労者福祉センター設置及び管理条例の一部を改正する条例について

- 議案第七十二号

山梨市働く婦人の家設置及び管理条例の一部を改正する条例について

- 議案第七十三号

平成二十一年度山梨市一般会計補正予算(第三号)

- 議案第七十四号

平成二十一年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算(第一号)

- 議案第七十五号

平成二十一年度山梨市老人保健特別会計補正予算(第一号)

- 議案第七十六号

平成二十一年度山梨市下水道事業特別会計補正予算(第二号)

- 議案第七十七号

平成二十一年度山梨市介護保険特別会計補正予算(第二号)

- 議案第七十八号

平成二十一年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算(第一号)

- 議案第七十九号

平成二十一年度山梨市簡易

水道事業特別会計補正予算(第二号)

- 議案第八十号

平成二十一年度山梨市活性化事業特別会計補正予算(第一号)

- 議案第八十一号

平成二十一年度山梨市水道事業会計補正予算(第三号)

- 議案第八十二号

山梨小学校耐震補強建築主體工事請負変更契約について

- 議案第八十三号

日川小学校耐震補強建築主體工事請負変更契約について

- 議案第八十四号

山梨北中学校東棟耐震補強建築主體工事請負変更契約について

原案承認

- 議案第八十五号

土地改良事業(農山漁村活性化プロジェクト)支援交付金事業倉科地区)を山梨市営として施行の承認を求めることについて

原案認定

- 議案第八十六号

平成二十年度山梨市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定について

- 議案第八十七号

平成二十年度山梨市公営企業会計決算認定について

平成20年度決算を認定

平成21年第3回定例会において設置された決算特別委員会は、平成21年9月24・25・28日の3日間にわたり開催され、平成20年度各会計歳入歳出決算認定議案2件について、効率的に執行がなされたか慎重に審査が行われました。

閉会日の本会議では、決算特別委員会の報告を受け、議案第八十六号は賛成多数で、議案第八十七号は全会一致により認定されました。

なお、決算特別委員会における質疑の要旨(抜粋)はつぎのとおりです。

決算特別委員会における質疑(要旨)

問 定額給付金の給付率が86・3%であるが、給付済み人員について詳細を説明していただきたい。また、拒否者はどの程度いるのか。また、受け取りにきていない人はどの程度いるのか。現状についてお知らせ願いたい。

答 対象人員の基準日は今年2月1日現在となっており、38711人である。3月31日で締めをさせていたいただいた時点の給付人員は33282人で86・3%という数字となっている。本市の場合は申請受付が3月16日だったので、9月16日までが申請期間となっていたが、9月16日の消印有効のものを含め、9月17日現在での給付率は99・38%で、未申請者は238名である。未申請者については、拒否をされた方、または郵便物が届かない住所不定者だと思われる。



決算特別委員会の様子

問 年間350件ほどの請負工事があり、請負先や内容も非常に多岐にわたっている。法人税も落ちてきている現状の中、市内にランクの高い業者もあると思うので、出来る限り市内業者に発注するよううにしてほしいがどうか。

答 市内業者で間に合うものであれば、出来るだけ市

内業者に発注をかけるように努力している。しかしながら、特殊な技術が必要なもの、工事金額などの関係で市内業者では対応できないものがある

ので、そのような工事については、「J・V」という形の中で一般競争入札により、市内の業者も参加できるように努力している。原則的には出来るだけ市内の業者に市の仕事をしていたきたいと考えている。

問 市内の公立及び私立の保育園の充足率はどのくらいであるのか。

答 公立保育園は9園あるが、現在470人くらいの入園者がいるので、全体では80%くらいの入所率である。法律的には4月当初の段階で定員の115%までは入所が認められることになっているため、山梨や後屋敷など利便性の高い保育園については定員を超えている。10月を過ぎると、子どもが慣れてくることもあり、定員の125%増まで認められる。民間では日下部、加納岩、光明保育園、公立では山梨、後屋敷などの保育園が定員をオーバーしても受け入れをしている。広域で市外の保育園に入所している子どもについては、100名ほどが市外通園しており、70人くらいを市外から受け入れている状況である。

問 現在の下水道普及率と計画エリアに対しての整備状況はどのようになっているのか。

答 行政人口に対して平成20年度末の普及率は、山梨地域は46・5%、牧丘地域は33・2%、三富地域は公共下水道がないため0%となり、市全体では43・1%の普及率である。また、全体計画面積における整備状況は、山梨地域が46・6%、牧丘地域が78・8%となり、市全体では49・9%の整備状況である。

問 三富すももだいらスポーツ広場の建設について、体育施設であるので、過疎対策債以外の文部科学省の補助事業などの活用があるのか。

答 また、このスポーツ広場建設に要した総事業費はどのくらいになるのか。



山梨市民三富すももだいらスポーツ広場

答 建設にあたって、過疎対策債以外に電源立地地域

対策交付金などを活用している。今年度についてはトイレや倉庫棟の工事、駐車場の舗装工事などが残っているが、これらの事業についても、これまでの過疎対策債や電源立地交付金をはじめ、循環型社会形成推進交付金などを活用していきたい。なお、昨年度までの総事業費は8億6916万円余である。

問 不納欠損について、平成20年度は非常に多かったように思われるが、特に固定資産税の不納欠損が前年対比で約2・5倍、都市計画税も同様に約2・9倍に増えているが、増加した理由について説明願いたい。

答 不納欠損については、時効消滅の場合や滞納処分すべき財産がないと確認された場合に、地方税法に基づいて即時消滅という処理をさせていた。固定資産税の不納欠損が多い理由であるが、市内でも非常に高額の滞納案件があり、現在閉鎖されている会社の固定資産税について、預貯金や資産調査等をおこなった結果、執行停止すべき案件であると判断し、会社自体もない状態でもあり、即時消滅という手法を取り、不納欠損処理とさせていた。なお、都市計画税についても同様の理由である。

平成21年第3回定例会の市政一般質問及び質疑は、9月16日、17日の2日間行われ、代表質問を3人の議員が、一般質問を9人の議員が行い、市政全般について市の考えをいただきました。質問と答弁の要旨はつぎのとおりです。

詳しい内容を知りたい方は、会議録を市民図書館・公民館・情報公開コーナーなどに備えますのでご覧ください。また、会議録は市ホームページにおいても公開しています。

代表質問

新風会 山田 稔



〈質問事項〉

- ・一般会計決算について
- ・行財政改革について
- ・地域特性を活かした振興について
- ・障害者福祉について

〈主な質問と答弁〉

問 地域特性を活かした振興開かれたダムとしての乙女湖の活用と柳平住民の生活確保の進展がされていない。現状どこまで進んでいるのか。何が障害になっているのか。現状の報告を伺いたい。また、市の考え方を聞かせ願いたい。

〈答弁〉

市長 現在、柳平地域には、休校となっている柳平分校があり、焼山、柚口両方面からの合流点で地の利も良く、外観的にも柳平の景観にマッチしている。この分校を整備し、新たな拠点施設として活用していきたい。湖面周辺には釣

市政一般質問

代表・一般

り具及び緊急用ライフジャケット、ゴムボートなどを保管する小規模な施設を考えている。湖面利用については、柳平地域の方々は、琴川水系を利用し管理釣場として管理運営を考えている。管理釣場とする場合には、漁協と山梨市で協議したうえ、県に申請し、県の漁場管理委員会と諮問され決定となる。安全対策や来客者数から推測すると採算性が見込めるのが課題となり、関係者と調整を重ねている。冬期の湖面利用については、ダム湖の水位の変動が激しく、危険性が伴うので、慎重に検討していかなくてはならない。今後も地元や県を含めた関係機関と調整を行い、実現に向けて取り組んでいきたいと考えている。

問 障害者福祉について

障害者福祉のガイドの作成については、県内で甲府市をはじめいくつかの自治体で作成・検討されている。本市における障害者手帳保有数は2220人余りである。ぬくもりのある健康と福祉のまちづくりを目指す本市で他市に遅れをとることが無いよう対応していただきたいかがか。

答弁 福祉事務所長

現在、障害福祉の窓口では、障害者手帳を交付の際、

その障害によって該当する福祉サービスの説明をするにあたり、あらゆるサービスの概要について記載されている障害者福祉サービスの冊子を用いているが、これ以外にも障害福祉サービスのパンフレットを用意している。今後、障害福祉関係者の皆さんにも意見を伺う中、障害者の皆さんにより分かり易く、手に取って読んで頂けるガイドの作成をしていきたいと考えている。

市民の会 小野鈴枝



〈質問事項〉

- ・ 財政健全化判断比率の指標のうちの将来負担比率について
- ・ 自治基本条例について
- ・ 防災無線について
- ・ エコハウスのモデル住宅について
- ・ 本市の商工業について
- ・ 終戦記念日について
- ・ DVについて
- ・ 新型インフルエンザ対策について
- ・ 山梨市駅南口問題について
- ・ 学校給食について

〈主な質問と答弁〉

問 本市の商工業について

市商工労政課のアンケート調査により、市内商工業者の売り上げの減少、経営者の高齢化、消費者の市外流出など市内商工業の厳しい現状が浮き彫りとなったとあった。市はこのアンケートを基に指針を策定し、「山梨市商工業活性化協議会」を立ち上げて、指針で示した施策の実施に取り組んでいくとしているが、この協議会の具体的な役割について伺いたい。

答弁 市長

この協議会では、消費者動向、経営者アンケート等の結果などを踏まえて、指針に示された将来像の実現に向けて、商工業の課題及び方向性と施策などについて、意見・アイデア等を出し合い、本市商工業の発展に必要で効果的な施策づくりの提言をいただくことになっている。既に現在までに2回の協議会を開催し、様々なご意見等をお聞きしており、来年度に向けての協議も検討されている。今後も、この協議会により、新しい産業動向に対応した振興施策及び効果的かつ効果的な施策等、将来像の実現に向けた施策の取り組みなどを協議し、本市の商工業振興に努めていきたい。

問 山梨市駅南口問題について

今年第1回定例会での私の質問に市長は「マスタープランの実現に努力し、長期道路網整備計画での検討を含め県などの関係機関、自治会、まちづくりの会の皆さんとともに具体的な計画を検討していきたい」との答弁であった。この具体的な計画について伺いたい。

答弁 都市計画課長

山梨市総合計画や都市計画マスタープランにおいては、地域の重要性や意義づけなどが示され、現在策定中の長期道路網整備計画においても県道及び市道の検討をおこなっている。地域には「駅南地域まちづくりの会」が活動しており、これまでに山梨市駅南口や都市計画道路のあり方などに関して検討しており、今後も関係機関の専門家の意見を聞きながら、地域の活動を支援していきたい。また、駅利用者の利用動向や地域の宅地や農地、道水路等の現状を把握することは必要であると考えられているので、そのための調査についても今後検討していきたい。本市において最重要課題のひとつであるので、各方面のご意見を伺いながら慎重に進めていきたい。

真和会 岩崎友江



〈質問事項〉

- ・ 山梨市の財政状況について
 - ・ 税等の収納対策について
 - ・ 甲府・峡東地域ごみ処理施設建設等の状況について
 - ・ 新型インフルエンザについて
 - ・ 観光まちづくりコンサルティング事業について
 - ・ 山梨市市制施行記念「市民の日」の制定について
 - ・ 平成21年度市職員採用試験の状況について
 - ・ 高齢者宅に火災報知器給付について
 - ・ 認定子ども園について
 - ・ AED（自動体外式除細動器）について
 - ・ 地籍調査について
 - ・ 小学校の英語教育について
 - ・ 不登校児童・生徒の状況と対策について
- 〈主な質問と答弁〉
- 問** 山梨市の財政状況について
- 地方再生対策費が創設され、一般財源総額が大幅に増えたが、この地方交付税は条件付き、期限付きのものであるの

か。また、内容、交付金額等についてもお聞かせ願いたい。

【答弁】 市長

地方交付税に平成 20 年度創設された「地域再生対策費」については、「地方と都市の共生」の考えのもと、地方が自主的・主体的に行う活性化施策に必要な経費を包括的に算定し、市町村の特に財政状況が厳しい地域に重点的に配分する制度であり、継続されるものと考えている。本市への交付算定額は、人口・面積で算定され 2 億 3 600 万円余である。

【問】 税等の収納対策について

納税通知書発送から督促、最終的な差し押さえに至るまでの作業の流れについてお聞かせ願いたい。

【答弁】 市長

市税の納税通知書を発送後、納期限までに納付のない人に対しては、地方税法に基づき、納期限後 20 日以内に督促状を発送することとなっている。その上で、督促状を発送した日の翌日から 10 日を経過する日までに納付がない場合は、地方税法上、滞納者の財産を差し押さえなければならぬこととしている。現在、山梨市においては、地方税滞納整理推進機構に職員 2 名を派遣し、連携を取るなかで、差し押さえを基本とした滞納

整理を実施しており、平成 20 年度は 111 件、平成 21 年度は 8 月末現在で、150 件の差し押さえを実施し、預貯金の換価、インターネット公売、不動産公売などを通じて滞納税に充当をしている。

一般質問

日本共産党

吉田 昭男

〈質問事項〉

- ・細菌性髄膜炎から子どもを守るためにワクチン接種に公的助成を
- ・子どもの医療費無料化の年齢引き上げについて
- ・入湯税の収入と使途について

・介護保険新制度の問題点と山梨市の状況について

〈主な質問と答弁〉

【問】 子どもの医療費無料化の年齢引き上げについて

子どもの医療費無料化の年齢引き上げの真剣な検討を求めているかどうか。

【答弁】 市長

国においては、窓口無料化は医療費の増加を招くとして調整交付金にペナルティー措置を講じている現状である。本市においても医療費は年々増大を続けており、

その一方で、国保固有のひ弱な構造的な要因等によりその経営状況は依然として厳しい状況にある。今後、市単独による対象児童の拡大については研究していきたい。

新風会

古屋 弘和

〈質問事項〉

- ・東山梨駅周辺整備及び南反保のまちづくりについて
- ・「生きる力」を育む学校教育について

・公民館活動について

〈主な質問と答弁〉

東山梨駅周辺整備及び南反保のまちづくりについて、東山梨駅周辺の整備について、更なる進展を要望するかどうか。

【答弁】 市長

今議会に自転車等の放置の防止に関する条例案を提出したが、この条例の施行により、東山梨駅周辺の不法駐車が減ることを期待している。なお、自転車待機場所の確保など第 2 回定例会で整備要望があったが、地域や JR との協議が必要であり、今後のまちづくりの課題として検討していきたいと考えている。

公明党

木内 健司

〈質問事項〉

- ・地震ハザードマップの整備
- ・本市の防災対策について
- ・薬物乱用防止の取り組みについて
- ・インフルエンザ予防接種補助金について
- ・地域児童見守りシステムの導入について

〈主な質問と答弁〉

【問】 薬物乱用防止の取り組みについて

警察、学校、地域、病院などと本市が連携し、薬物乱用防止ネットワークを作り、情報の交換や防止対策の協議を定期的に行うよう提案するが見解をお伺いしたい。

【答弁】 市長

峡東保健所管内薬物乱用防止指導委員協議会として、山梨市、甲州市及び笛吹市の 3 市の広域で連携をとり既に設置されている。会員は保護司、薬剤師、民生委員等で構成されている。本市としての今後の取り組みとしては、中学生、高校生を対象に薬物乱用防止に関する作文・標語・ポスターなど関係課とタイアップして募集を行い、啓発普及を図っていききたいと考えている。

真和会

古屋 保男

〈質問事項〉

- ・機構改革について
- ・ゴルフ場計画跡地の活用について

〈主な質問と答弁〉

【問】 ゴルフ場計画跡地の活用について

計画跡地については、山林への地目変更等手続きに時間を要していたが、測量業務に着手されたとのことである。市民の憩いの場、いやしの森、観光も含め総合的な公園設計を考えているとのことだが、今回の計画のほか、次世代エネルギーパーク構想との対応はどうするかをお聞かせ願いたい。

【答弁】 市長

現在、環境センター周辺の 3 つのバイオマス液体燃料施設などの新エネルギー施設や山梨市地域交流センターのペレットボイラー冷暖房及びエコハウス等の整備が進んできたことから、これらの新エネルギー施設を中心に「次世代エネルギーパーク計画」の推進を図っているとどこである。今後、牧丘市有林、いわゆるゴルフ場計画跡地については、新エネルギー事業を推進する中で、新たな新エネルギー施設の見込まれる場合には、他の計画と整合性を図りながら活用していきたいと考えている。

市民の会
古屋 雅夫

〈質問事項〉

- ・元堀之内小学校跡地の利活用の具体化について
- ・フィールドミュージアム構想の推進について
- ・ジオパーク構想について
- ・牧丘市有林（ゴルフ場計画跡地）活用計画について

〈主な質問と答弁〉

問 元堀之内小学校跡地の利活用の具体化について旧堀之内小学校跡地検討委員会において堀之内小学校の「県立かえて支援学校・分校」としての活用案が示され了承された。これを受けて、市長をはじめ関係者が県教育委員会に陳情を行ったと聞いている。その後の状況と今後の対応策について市の考えをお伺いしたい。

〈答弁〉

市長 県教育委員会の松土教育長から、「昨年、かえて支援学校が手狭になったので、増築を行った。現在では施設は十分であると考えますが、将来のこともあるので、要望については誠意をもって検討したい」との回答をいただいたところである。今後は、山梨県特別支援教育振興審議会などで検討していただけるこ

とと思うが、山梨市の要望に沿って利用していただけるよう、さらに働きかけをしていきたいと考えている。

ザ・市民

大村 政啓

〈質問事項〉

- ・本年度の予算執行率と主要事業の進捗状況について
- ・平成 22 年度予算編成の基本的な考え方と留意点について
- ・財政の状況について
- ・合併特例債事業について

〈主な質問と答弁〉

問 合併特例債事業についてこれまで本市では合併特例債を活用して、根津記念館、本庁舎、教育施設、社会資本の整備等の事業を導入しているが、現在までの事業別内訳の起債総額はどのくらいになるのか。

〈答弁〉

総合政策課長 合併特例債の平成 20 年度までの借入れ総額及び事業別内訳であるが、借入れ総額は 45 億 3 4 1 0 万円であり、内訳は新庁舎整備事業 18 億 6 9 3 0 万円、根津記念館整備事業 2 億 8 9 0 0 万円、教育施設整備事業 5 億 4 1 6 0 万円、社会資本整備事業 8 億 8 4 2 0 万円、地域振興基金への積立金 9 億 5 0 0 0 万円である。

真和会
佐藤 勇

〈質問事項〉

- ・医療費の削減について
- ・笛吹川沿岸土地改良区の余剰水の水道水への転用について

〈主な質問と答弁〉

問 医療費の削減について本市の医療費は県下で最も高いという現状を踏まえ、ジェネリック医薬品の普及促進を図るべきだと考える。長期服用者にはジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担額の差額を別に通知して理解を求めたら良いと思うが導入の考えをお聞かせ願いたい。

〈答弁〉

市長 ジェネリック医薬品の普及促進は、保険者の財政負担の軽減のみならず、被保険者の一部負担金の軽減にも資するものである。県国民健康保険連合会も各保険者に対し、年内に情報提供が開始できるよう取り組んでいる状況であるので、本市としても関係機関のご指導をいただきながら進めていきたいと考えている。また、併せて「ジェネリック医薬品希望カード」の発行についても研究していきたいと考えている。

新風会
古屋 忠城

〈質問事項〉

- ・農業の現状と今後について
- ・元果樹試験場の活用について
- ・仏沢の観光名勝づくりについて

〈主な質問と答弁〉

問 元果樹試験場の活用について山梨地区住民からは総合的運動場としてはどうかとの声を聞いているが、県の考え方及び市の方針についてお答え願いたい。

〈答弁〉

市長 県において未利用財産調整会議が開催され、「県としては活用しないとの結論に達した」との通知があったところである。この通知を受け、現在市としての対応を検討している段階であるが、中心市街地に近いという恵まれた立地要件を備えているため、厳しい財政状況ではあるが、払い下げを視野に入れて、市にとってプラスになる活用策を見出したうえで、安価での払い下げができるよう要望していきたいと考えている。総合運動場については、県で活用する意向がないため、整備するとすれば市が行うことにな

るが、運動場整備には財源も必要となり、諸条件を考えると非常に難しいのではないかと考えている。

真和会

飯嶋 賢一

〈質問事項〉

- ・八幡地域の道路整備事業について
- ・東山聖苑について
- ・本市の森林保全について
- ・都市計画課が管理する道路用地について

〈主な質問と答弁〉

問 八幡地域の道路整備事業について市道野背坂線については、事業期間の短縮がなされ、平成 26 年度の完成を目指すとの答弁をいただいている。具体的な整備計画について現在答えられる範囲で良いのでお聞かせ願いたい。

〈答弁〉

市長 野背坂の計画路線については、相続・権利関係等が非常に複雑な箇所が 10 件程度ある。今後第 2 期事業の用地測量調査を進める中、年内に道路線形及び今後のスケジュール、用地関係等についての説明会を行い、平成 26 年度の完成を目指して引き続き取り組んでいきたいと考えている。

常任委員会の審査

今定例会の各常任委員会は、9月18日に開催され、付託された議案について慎重に審査が行われました。

各常任委員会における質疑の要旨(抜粋)はつぎのとおりです。

総務

○議案第73号について

問 市税を滞納していても5年経過すると時効になり、支払義務はなくなるのか。そうならないための措置はどのようにしているのか。また、滞納して生活保護になった場合の処理はどうしているのか。

答 市税の徴収権は5年で消滅時効になるため、差し押えなどの滞納処分を含め、適切な滞納整理を行っている。また、生活保護などの生活困窮世帯には、資産状況を確認のうえ、滞納処分を停止することが出来るが、その状態が3年経過すると納税義務が消滅することになる。

問 今年10月より、県下28市町村による消防本部統一を議題とした協議会が発足するそうであるが、統一によりどのようなメリットがあるのか。新たな負担が生じるのか。また、東山梨地域の消防体制は他の地域より充実していると思うので、本市として慎重に取り組んでほしいがいかか。



議案を審査する総務常任委員会

答 消防本部統一のメリットとして、初動体制の強化や人員の強化、重複指揮系統の回避等が挙げられるが、県下の市町村間では見解に若干の相違も見受けられる。今後、東山梨消防本部を所轄する東山梨行政事務組合の議会においても議論されることになると思うが、各市町村では財源的に地域の負担にならないよう、県・国に働きかけていく旨を打ち出している。消防本部は30万人に1つを基準にしているが、本県では国中・郡議会は10月からスタートする。推移を慎重に見守る必要がある。

委員会での審査のあと、「山梨市駅東自転車駐車場」及び「牧丘支所の絵画展示予定室」の現地調査を行いました。

建設経済

○議案第66号について

問 山梨市地域交流センター設置及び管理条例の「減免制度」についての説明を。

答 市民会館や勤労者福祉センター等、他の施設の減免範囲を調査する中で、統一した基準で運営していきたい。

○議案第71号について

問 山梨市勤労者福祉センター設置及び山梨市働く婦人の家の指定管理者は同じ管理者を想定しているのか。

答 山梨市勤労者福祉センター及び山梨市働く婦人の家と同じ管理者を想定している。ただし、働く婦人の家別館については、従来どおり山梨市で管理する。



仏沢・友沢間の遊歩道の現地調査を行う建設経済常任委員会

委員会での審査のあと、「水口地内仏沢・友沢間遊歩道」の現地調査を行いました。

教育民生

○議案第73号について

問 経済状況の悪化等に伴い生活保護受給者の推移はどのようになっているのか。

答 窓口に来られる相談者数については、およそ月15人で、昨年の倍になっている。受給者数についても、昨年9月が175世帯224名で、本年9月現在は199世帯252名に増加している。

問 日下部学童クラブは、現在の利用者が67名であり、定員の70名を超過することが見込まれるため、第1学童クラブと第2学童クラブの2つとし、合計定員を90名としたが、学童クラブが設置されているのは児童センターの建物内である。本来の目的である児童センターの利用に支障はないのか。

答 日下部児童センターの利用者は、1日平均9・7名であり、児童センターのスペースの半分を学童クラブとした現状において、支障は出ていない。児童センターの利用者や保護者からも理解を頂いており、苦情等はない。

○議案第77号について
問 平成21年4月の法改正により、43%の方が、介護度が軽くなり、受けていた介護サービスが受けられなくなる事態が起こると言われているが、本市の現状はどうか。

答 平成21年4月の法改正後、本市の状況としては、介護度が重くなった方が89件で34%、変わらなかった方が131件で50%、軽くなった方が41件で16%となっている。厚生労働省が全市町村を対象に実施した法改正後の審査結果の集約により、介護度が軽くなる事が判明し、10月以降の第1次判定の認定調査内容について、さらに改正がなされた。今後、10月の法改正により、介護度がどのように変わるのか見極めていきたい。

委員会での審査のあと、「日下部及び後屋敷学童クラブ」の現地調査を行いました。



議案を審査する教育民生常任委員会

議会活動日誌

9月



9月20日、牧丘地区において、第25回山梨市巨峰の丘マラソン大会が行われ、議長をはじめ議員が出席しました。

- ……平成21年度山梨市総合防災訓練(1日)
- ……平成21年第3回山梨市議会定例会(2日~30日)
- ……第4回山梨市総合体育祭り(6日)
- ……リニア中央新幹線に関する説明会(7日)
- ……新100歳長寿者の慶祝訪問(19日)
- ……第25回山梨市巨峰の丘マラソン大会(20日)
- ……決算特別委員会(24日~28日)
- ……議会運営委員会(30日)
- ……議員全員協議会(30日)

10月

- ……山梨うまいもの市inフルーツ公園(4日)
- ……根津記念館開館1周年記念式典(10日)
- ……山梨市市制施行4周年記念式典(15日)
- ……第242回山梨県市議会議長会定期総会(15日)
- ……山梨県知事との意見交換会(15日)
- ……静岡県伊豆市議会行政視察(20日)
- ……第3回甲武信源流サミット(24日)
- ……山梨県地震防災訓練(25日)
- ……関東市議会議長会第1回理事会(26日~27日)
- ……西関東連絡道路整備促進期成同盟会総会(27日)
- ……一宮山梨線建設促進期成同盟会総会(27日)
- ……山形県東根市議会行政視察(28日)



10月10日、根津記念館開館1周年記念式典が行われ、議長をはじめ議員が参加しました。

10月

- ……常任委員会合同行政視察研修(28日~30日)

11月

- ……山梨市役所庁舎開庁1周年記念式(4日)
- ……焼山峠周辺秋の観光地美化清掃(6日)

編集後記

◆9月定例議会は代表質問3名、一般質問9名が質問し、多方面にわたり活発な議論が行われるとともに、平成20年度決算特別委員会も行われ、来年度予算へ反映すべく執行部へ多くのことを要望いたしました。

◆11月4日には庁舎開庁1周年記念として「市役所ギャラリー」がオープンし、議場付近には絵画

これは傍聴者やCATVを見ておられる市民の皆様にも、一問一答で明確な答弁を即時にお伝えする為に実施しております。

質問者は内容を通告書に質問原稿を添えて議長に提出し、議長より市長へ通告いたします。市長はこの質問に対し主管課を中心に、国・県及び関係機関との調整、過去の経緯、現場の状況確認、法制上の制約、文言数値等、時間をかけて充分検討し答弁書を作成しております。

傍聴者やCATVの中継もあり、質問者も答弁者も常に緊張した状態で、市政全般幅広い範囲で質問や答弁を行っております。

質問者は内容を通告書に質問原稿を添えて議長に提出し、議長より市長へ通告いたします。市長はこの質問に対し主管課を中心に、国・県及び関係機関との調整、過去の経緯、現場の状況確認、法制上の制約、文言数値等、時間をかけて充分検討し答弁書を作成しております。

市民の皆様より、山梨市議会の議会運営等に対し、いろいろなご意見をお聞きいたしますが、今回は本会議における質問・答弁に対し「馴れ合いで迫力に欠ける」等のご指摘についてお答えいたします。

本会議における質問は、本市の財政運営を基本に行い、発言の内容は一字一句議事録として永久保存され、本会議における発言の取り消しや訂正は、会期中、議長が許可した場合に限り可能であり、非常に厳粛な雰囲気の中で本会議は開催されております。

傍聴者やCATVの中継もあり、質問者も答弁者も常に緊張した状態で、市政全般幅広い範囲で質問や答弁を行っております。

また「議員の態度や行動等に対するご批判」も伺いますが、各議員が市民の皆様に対し、厳しい選挙により選ばれたことを自覚し、貴重なご意見は真摯に受け止め、自己研鑽に努めながら、今後市民の皆様への代弁者として山梨市の発展と市民福祉の向上を目指し、円滑な行政運営に向け努力して参ります。

今後も市民の皆様のご意見をいただくながら、効率的で活力ある議会を目指し取り組んで参ります。市民の皆様のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

(議長)

しており、これらの答弁に対する再質問はフリートークで行っております。このような本会議の方法は、国会をはじめ県議会及び他市議会等においても同様な方法で実施されており、ご指摘は市民の皆様がテレビ中継される、国会の予算委員会の与野党激論や、町村議長と本市の本会議と比較されてのご意見と思っております。本市においても各常任委員会においては、提出された議案審議と合わせ市民の皆様への生活に密着した諸問題について、主管課の課長・係長等と活発に議論を交わしております。

委員会のCATV中継はされませんが傍聴は出来ますので、市民の皆様にも各常任委員会の実態を見ていただきたいと思っております。

議会だより編集委員会

- 委員長 佐藤 勇
- 副委員長 古屋 保男
- 委員 秋山 榮治
- 向山 輝
- 山田 忍
- 志村 忍

や写真が多数展示されています。是非ご覧いただきたいと思っております。